

令和2年度の事業報告書

令和2年10月1日から令和3年9月30日まで
特定非営利活動法人 子どもの心理療法支援会

1 事業の成果

引き続き、児童福祉領域の対象となる子どもと発達障害をもつ子どもが、心理療法を受けられるように、京都の御池心理療法センターと大阪の大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室、新大阪心理療法オフィスと委託契約を結び、心理療法支援の充実に努めている。京都と大阪で子どものアセスメントや心理療法、および保護者・関係者へのコンサルテーションの資金面での支援を行っている。児童福祉領域の対象となる子どもに関しては世帯の所得に応じて1回3000円から5000円を、発達障害の子どもに関しては1回3000円を支援している。

1. 児童福祉領域の対象となる子どもに対する精神分析的心理学療法の支援事業について

今年度は、児童福祉施設児童、在宅児童の合計24ケースについて、アセスメントおよび心理学療法の支援が行われた。

- 1 児童福祉領域の対象となる子どもへのアセスメント支援：御池心理療法センターにおいて6ケースに対して、子どものアセスメントと養育者などへのコンサルテーションを合わせて合計160回の支援が行われた。新大阪心理療法オフィスにおいては、2ケースに対して、子どものアセスメントと養育者などへのコンサルテーションを合わせて合計20回の支援が行われた。
- 2 児童福祉領域の対象となる子どもへの心理学療法支援：御池心理療法センターにおいて、13ケースに対して、子どもの心理学療法、保護者へのコンサルテーション合わせて637回の支援が行われた。大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室においては、2ケースに対して、子どもの心理学療法、保護者へのコンサルテーション合わせて113回の支援が行われた。新大阪心理療法オフィスにおいては、1ケースに対して、子どものアセスメントと養育者などへのコンサルテーションを合わせて、合計58回の支援が行われた。

2. 発達障害の子どもに対する精神分析的心理学療法の支援事業について

今年度は、45ケースについて発達相談サービスおよび心理学療法の支援が行われた。

- 1 発達障害児へのアセスメントサービス(発達相談サービス)事業支援：御池心理療法センターにおいて、30ケースに対して、合計471回の支援が行われた。大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室においては、4ケースに対して、合計58回の支援が行われた。新大阪心理療法オフィスにおいては、3ケースに対して、合計31回の支援が行われた。
- 2 発達障害児の心理学療法支援：御池心理療法センターにおいて、2ケースに対して、子どもの継続的な心理学療法と保護者へのコンサルテーションを合わせて45回の支援が行われた。大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室においては、6ケースに対して子どもの継続的な心理学療法と保護者へのコンサルテーションを合わせて293回の支援が行われた。

3. 養育者の心理相談・育児支援事業について

① キндラーカウンセラー派遣事業支援：昨年度に引き続き京都府内の1施設に対して、12回分の支援を行った。また、大阪府内の1施設に対して11回分の支援を行った。派遣費用の半額を幼稚園が負担し、残りの半額を当NPOが支援している。

3 コンサルテーション事業支援：

今年度は問い合わせが一件あったが、申請には至らなかった。

4. 精神分析的心理学療法の研修・セミナーの企画・運営について

① 臨床セミナー事業：「京都精神分析・臨床セミナー」を企画し、年6回開催した。今年度は、77名の参加者があり、参加者アンケートでは毎回高い評価を得ている。また、このセミナーは、日本臨床心理士資格認定協会の定める「定例型研修会」としても承認されている。ま

た、「京都精神分析・臨床セミナー」の受講者に対して「基礎の基礎セミナー」も開講し、精神分析的な心理療法の導入の機会を提供している（参加者15名）。新型コロナウイルス感染防止対策として、全回オンライン開催とした。

2 研修事業：「精神分析的な心理療法研修プログラム」を通年で開催している。2021年4月開講

の研修プログラムでは、全15コースを設け、延べ137名の専門家が研修を受けている。2021年4月～6月にかけて、海外の講師を招聘したオンライン研修を専門会員が企画開催し、21名が参加した。

2018年4月より、「観察と臨床基礎コース」と「セラピスト養成コース」の2つの訓練コースを新設し、2021年4月に「観察と臨床基礎コース」は4期生を迎えた。子どもの心理療法支援会精神分析的な心理療法士の養成を促進し、サポチル活動（特に心理療法支援事業）にコミットする人材を増やすことを目的に、凝集性の強い研修内容を提供することとなった。「観察と臨床基礎コース」は2021年3月に2名の修了生を輩出し、現在11名の訓練生が、「セラピスト養成コース」には9名の訓練生が在籍している。2020年4月より、プログラムによっては新型コロナウイルス感染防止対策としてオンライン開催としている。

また、2021年11月21日にオンラインによる乳児観察および訓練コース説明会を開催した。

※2012年度より開始した「子どもの精神分析的な心理療法士」の資格認定制度に対して、今年度は1名の申請があり合格した。また、2017年度より開始した「子どもの精神分析心理療法スーパーバイザー」の資格認定制度に対して1名の合格者があった。

3 サポチル関東事業：関東地方でもサポチルの活動や子どもの精神分析的な心理療法の訓練と実践の普及を目指し、本格的に事業が開始されている。

- ・関東「臨床セミナー事業」：2020年10月～2021年3月までに3回（参加者67名）、2021年4月～9月までに3回（参加者は90名）開催した。新型コロナウイルス感染防止対策としてオンライン開催とした。

- ・関東「研修セミナー事業」：2020年3月に「親面接ワークショップ」をオンライン開催し、65名の参加があった。また、2021年4月開講のプログラムとして5コースを設け、合計44名の専門家が研修を受けている。

5. 子どもの精神分析的な心理療法に関する啓蒙・広報活動について

①広報活動事業：会報（年1回発行。会員および関係諸機関向け）、メールマガジン（月1回発行。正会員向け）、サポチル通信（年1回発行。会員向けニュースレター）を作成し発送した。

また、2018年7月より、ホームページ上でオンライン決済システムを導入し、寄付をクレジットカード決済できるようにした。発達相談サービスや寄附のチラシ、しおりを作成し、研修会等で配布している。ツイッターやフェイスブックでの情報発信も定期的におこなっている。

4 運営資金獲得事業：今年度の寄附件数は延べ173名で、寄附者数は121名であった。2021年7月、当法人の事業「発達相談サービス」「児童福祉領域アセスメントサービス」に対して、公益社団法人小林製薬青い鳥財団への助成を申請したが、結果は不採択であった。2021年8月、チャリティ専門アパレル会社JAMMINの企画によりオリジナルデザインのチャリティグッズが販売され、売り上げの一部がサポチルに寄附され35万円ほどの寄附をいただいた。

6. 精神分析的な心理療法に関する研究活動について

研修プログラムのコースである「京都精神分析研究会」、サポチル関東の研修プログラム「サポチル関東研究会」では、精神分析に関する文献の研究、事例の検討会などを行い会員の研修や研究活動を支えている（参加費無料）。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D) 受益対象者の 範囲 (E)人数	支出額 (千円)
精神分析的心理療法の研修・セミナーの企画・運営事業	臨床セミナー事業 2020-21年度 京都精神分析・臨床セミナー	(A) 6回/年度 (B) オンライン開催 (C) 9人×6回	(D) 心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E) 77人	2,563
	臨床セミナー事業 2020-21年度 基礎の基礎セミナー	(A) 6回/年度 (B) オンライン開催 (C) 1人×6回	(D) 子どもの心理療法の初学者 (E) 15人	
	臨床セミナー事業 2020-21年度 子どもの精神分析的心理療法セミナー	(A) 2回/年度 (B) オンライン開催 (C) 3人×2回	(D) 心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E) 延べ374人	
	研修事業 (研修プログラム・乳児観察ワークショップ・乳児観察報告会) 専門性の高い内容を学ぶための小グループセミナーおよび勉強会	<研修プログラム> (A) 2021年4月～ (B) 御池心理療法センター/梅田/なんばオフィス/京橋心理相談室/オンライン開催 (C) 4人 <訓練コース> (A) 2021年4月～ (B) 御池心理療法センター/梅田/なんばオフィス/オンライン開催 (C) 3人 <乳児観察および訓練コース説明会> (A) 2021年11月21日 (B) オンライン開催 (C) 3人	<研修プログラム> (D) 心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E) 延べ137人 <訓練コース> (D) 心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E) 20人 <乳児観察および訓練コース説明会> (D) 心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E) 30人	10,332
	サポチル関東研修事業 (臨床セミナー・研修セミナー) 関東地方で専門性の高い精神分析的心理療法を学ぶセミナー	<臨床セミナー> (A) 2021年4月～ (B) オンライン開催 (C) 7人 <研修セミナー> (A) 2021年4月～ (B) オンライン開催 (C) 7人	<臨床セミナー> (D) 心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E) 90人 <研修セミナー> (D) 心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E) 延べ44人	4,210

<p>◇児童福祉領域の対象となる子どもに対する精神分析的心理療法の支援事業</p> <p>◆子どもに関わる専門家に対するコンサルテーションへの支援事業</p> <p>◇発達障害の子どもに対する精神分析的心理療法の支援事業</p> <p>◆養育者の心理相談・育児支援事業</p>	<p>心理療法支援事業</p>	<p>◇心理療法及びアセスメント面接にかかる料金補助</p> <p>◆関係者へのコンサルテーションにかかる料金補助</p>	<p>(A) 2007年10月～継続中</p> <p>(B) 御池心理療法センター/大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室/新大阪心理療法オフィス</p> <p>(C) 24ケース</p>	<p>(D) 児童養護施設入所児童、児童養護施設退所児童、自立支援施設児童、知的障害児施設、里子、被虐待児、及び保護者、学校職員、施設職員</p> <p>(E) 約60人</p>	<p>7,671</p>
		<p>コンサルテーション支援</p>	<p>(A) 2014年10月～継続中</p> <p>(B) 今年度対象なしと</p> <p>(C) 一人×一回</p>	<p>(D) 施設職員</p> <p>(E) 述べる人</p>	
		<p>◇心理療法及び発達相談サービスにかかる料金補助</p> <p>◆発達障害の子どもへの親へのコンサルテーションに対する支援</p>	<p>(A) 2007年10月～継続中</p> <p>(B) 御池心理療法センター/大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室/新大阪心理療法オフィス</p> <p>(C) 45ケース</p>	<p>◇(D) 発達障害をもつ子ども</p> <p>(E) 45人</p>	
		<p>キンダーカウンセラーの派遣支援</p>	<p>(A) 07年12月～継続中</p> <p>(B) 対象となる幼稚園</p> <p>(C) 2人×23回</p>	<p>◆(D) 発達障害をもつ子どもの養育者</p> <p>(E) 70人</p> <p>(D) 保護者、園児、保育士など</p> <p>(E) 延べ約60人</p>	
<p>子どもの精神分析的心理療法に関する啓蒙・広報活動事業</p>	<p>広報活動事業</p> <p>メールマガジン、サポチル通信、ホームページ、会報、チラシ</p>	<p>(A) 通年</p> <p>(B) 事務所</p> <p>(C) 7人</p>	<p>(D) 会員・一般</p> <p>(E) 不特定多数</p>	<p>962</p>	
	<p>運営資金獲得事業</p> <p>寄付金や助成金の獲得を目指す</p>	<p>(A) 通年</p> <p>(B) 事務所</p> <p>(C) 4人</p>	<p>(A) 支援を受ける子ども及び養育者、子どもの福祉に関わる関係者など</p> <p>(B) 約40人</p>		
<p>精神分析的心理療法に関する研究活動事業</p>	<p>研究活動事業</p> <p>精神分析研究会の研究・研修活動の支援</p>	<p>(A) 10回</p> <p>(B) 御池心理療法センター/オンライン</p> <p>(C) 5人</p>	<p>(D) 心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生</p> <p>(E) 述べる約30人</p>	<p>0</p>	

(2) その他の事業

当該事業年度は実施しなかった。